

疫学研究実施のお知らせ

当科では当院の医の倫理委員会の承認を受けて、以下の疫学研究を行っております。

研究課題名	自家末梢血幹細胞移植を施行した多発性骨髄腫での予後因子解析:染色体異常を含めた2次調査研究
研究の目的	多発性骨髄腫の中でもより予後が不良とされるt(4;14), del 17p, t(11;14)などの染色体異常をもつ症例の治療成績を詳細に明らかにすることで、染色体異常に基づいた適切な治療戦略の構築を図る事を目的とします。
研究の対象	当院で過去に診療された予後不良染色体異常をもち、自家末梢血幹細胞移植を受けた多発性骨髄腫症例。
研究の方法	診療録から対象患者の染色体異常の結果、治療内容、治療効果、患者の転帰、最終診察日、等を調査し、アンケート票に記載します。氏名、住所などの個人情報に記載しません。アンケート票は研究事務局(金沢大学)に郵送またはemailされます。
研究の意義	予後不良な染色体異常を有する多発性骨髄腫症例に対する治療法について役立つ情報が得られることが期待できます。
研究実施期間	2015年11月から2017年6月まで

この研究の対象となる当院の患者さんで、ご自身の情報を研究に使ってほしくないとのご要望がありましたら、2017年6月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

この研究についてご質問がありましたら下記までお問い合わせ下さい。

<問い合わせ・連絡先>

島根大学医学部附属病院 腫瘍・血液内科 高橋 勉

電話：0853-20-2308 ファックス：0853-20-2525